

日本卓球リーグ<歴史>

年度	西暦年 (元号)	登録チーム数					前・後期リーグの1部優勝チーム (上列=前期、下列=後期)				ファイナル4	ピットーナメント	全日本選手権優勝 (◎印=日本リーグ所属のチームまたは個人)				注: ①シチズン=シチズン時計、川鉄千葉=川崎製鉄千葉、第一勧銀=第一勧業銀行、武田薬品=武田薬品湘南、協会=日本卓球協会 の略。 ②平成15年度以降の「全日本団体」優勝欄のカッコ内は、協会と共催事業となった実業団選手権の優勝チームを表す。	外国籍選手 男子 女子 計			
		1	1	2	2	3	3	開催地 (2は2会場、 3は3会場)	男子 (最高殊勲選手)	女子 (最高殊勲選手)	男子 女子	男子優勝者 女子優勝者	団体の部		男女シングルス						
		男	女	男	女	男	女						男子	女子	男子	女子					
21	'97 (平9)	10	10	19	13	—	—	52	大阪 神奈川	日産自動車 (高志 亮) 日産自動車 (高志 亮)	日本生命 (梅村 礼) 日本生命 (樊 建 欣)		王永剛 樊建欣	◎ 日産自動車	◎ 松下電器	◎ 偉関 晴光	◎ 小山 ちれ	・長びく不況下、退会と外国籍選手減少傾向へ。・こういう時期だからこそ、と賞金総額2,500万円の”ドリームカップ実業団ビッグ4”を開催(協賛健勝苑)、3,699名の有料入場者。 ・3部を廃止し、1部を10チームに。・機関誌を廃止し、専門3誌とタイアップ方式に切りかえ/日韓定期戦の隔年開催等を実施。・朝日新聞の後援スタート	10	16	26
22	'98 (平10)	10	10	16	14	—	—	50	岩手 栃木	日産自動車 (渋谷 浩) 日産自動車 (高志 亮)	松下電器 (喬 紅) 日本生命 (満 麗)		王永剛 坂田 愛	◎ 日産自動車	◎ 日本生命	◎ 偉関 晴光	◎ 坂田 愛	・集客と広報の新努力で、前期(花巻)後期(宇都宮)とも日曜の入場者が1,600名を越え、地元紙の扱い格段アップ。NHKテレビのニュースでも紹介される。 ・事務局が渋谷から五反田へ移転。・移籍選手の補強(前年の渋谷・本年の陳龍燦)効果が重なり、日産自動車の連覇が翌年までつづく。	7	17	24
23	'99 (平11)	8	8	15	12	—	—	43	兵庫 富山	日産自動車 (陳 龍 燦) 日産自動車 (陳 龍 燦)	池田銀行 (小山 ちれ) 日本生命 (満 麗)		王永剛 河村朋枝	◎ 日産自動車	◎ 日本生命	◎ 渋谷 浩	◎ 小山 ちれ	・1部を10チーム編成では、上下の実力差があることなどから8チーム編成にもどす。・実験ルールの一つ「1分間タイムアウト」が国際ルール化される。 ・常任理事会の設置等、理事会重視型に規約改正をし、伊澤孝(シチズン時計)が初代理事長に。	6	12	18
24	2000年 (平12)	8	8	12	6	—	—	34	千葉 宮城2	東京アート (遊澤 亮) 東京アート (遊澤 亮)	日本生命 (満 麗) 日本生命 (高田 佳枝)		遊澤 亮 羽佳純子	◎ 東京アート	◎ 日本生命	◎ 偉関 晴光	◎ 小山 ちれ	・11年ぶりに30チーム台の体制に—新規プロジェクト委員会を発足させ、企業スポーツを取りまく厳しい環境化での発展策を協議・推進。 ・章一偉関につづき王→青山・李→羽佳・樊→高田ら帰化選手の活躍めだつ。・任期満了の藤井事務局長が退任、局長代理を経て翌年宮澤幸夫次長が局長に。	3	7	10
25	'01 (平13)	8	8	10	6	—	—	32	広島 岐阜	東京アート (遊澤 亮) 協和発酵 (徳村智彦)	日本生命 (梅村 礼) 日本生命 (梅村 礼)		偉関晴光 王越古	◎ 日産自動車	◎ 日本生命	松下 浩二	◎ 梅村 礼	・前年の男子団体3位(松下・偉関・渋谷・田崎・遊澤)に続き世界選手権大阪大会で女子団体3位の日本(羽佳・高田・小西・岡崎・西飯)。 ・40ミリ球の採用。・後期大会から「1ゲーム11点数」を導入し、1部男女を「リーグ戦+準決勝・決勝」方式に切りかえる。	2	3	5
26	'02 (平14)	8	8	7	6	—	—	29	大阪 福島	東京アート (韓 陽) 東京アート (韓 陽)	日本生命 (梅村 礼) 日本生命 (梅村 礼)		韓 陽 福原 愛	◎ 東京アート	◎ 日本生命	松下 浩二	◎ 梅村 礼	・創立25周年記念事業として、小・中・高・大学の日本1等を招き「拡大ビッグトーナメント」を開催、青森山田中の福原愛が優勝したこともあってマスコミが大きく報道。 ・学生日本1の宋海偉ら登場。・HMを前期も行うことに。	4	2	4
27	'03 (平15)	8	8	6	6	—	—	28	越谷 岡山	協和発酵 (田崎俊雄) 日産自動車 (宋 海 偉)	日本生命 (梅村 礼) 日本生命 (末益亜紗美)		前年分を本年 3月に開催した 関係で1回 休む	◎ 東京アート ◎ (協和発酵)	淑徳大学 ◎ (日本生命)	偉関 晴光	平野早矢香	・日産自動車が最多優勝記録を「19」に更新、日本生命が最多連続優勝を「9」に更新。・理事・幹事制度を廃止しシンプルな組織に変更すると共に三浦副会長が初代専務執行役員を兼ねる。 ・実業団選手権を協会との共催事業に。・地元チームのスポット参加を認め、後期大会に岡山県選抜が出場。	3	4	7
28	'04 (平16)	8	8	7	6	—	—	29	熊本 甲府	東京アート (韓 陽) 東京アート (遊澤 亮)	十六銀行 (柳 架 飛) 十六銀行 (高橋美貴江)		吉田海偉 梅村 礼	◎ 日産自動車 ◎ (東京アート)	◎ 日本生命 ◎ (日本生命)	◎ 吉田 海偉	平野早矢香	・伊澤孝が専務執行役員(初代の専任)に選ばれ、個人賞の見直し(8賞中4賞を廃し、ファインブレイ賞と団体躍進賞を新設) /実業団上位チームへのスポット参加呼びかけ /BTに特別選手の招待等を決定。・宋→吉田・満→金沢に変わる(帰化)。・事務局が秋葉原へ移転。	2	5	7
29	'05 (平17)	8	8	7	6	—	—	29	宇都宮 大阪	グランプリ (閻 森) 東京アート (韓 陽)	日本生命 (金沢咲希) 日本生命 (金沢咲希)		韓 陽 梅村 礼	◎ 東京アート ◎ (グランプリ)	◎ 日本生命 ◎ (十六銀行)	◎ 吉田 海偉	◎ 金沢 咲希	・シチズン時計の特別協賛を得て、BTが初の冠大会「シチズンカップ」として行われ、賞金総額が300万円にふえ、入場者5千を超える。 ・前期に栃木銀行男女がスポット出場、後期に学生チーム(立命館男女)が初のオープン参加。	2	5	7
30	'06 (平18)	8	8	7	6	—	—	29	ひたちなか 千葉	東京アート (韓 陽) グランプリ (朱 江)	日本生命 (李 佳) 日本生命 (李 佳)		韓 陽 福原 愛	◎ 東京アート ◎ (グランプリ)	◎ 日本生命 ◎ (十六銀行)	水谷 隼	平野早矢香	・平成18・19年度の新役員:△名誉会長 中村寛之助 △会長 梅原 誠(シチズン時計社長) △副会長 三浦正英(サンリツ社長) 三木正市(東京アート社長) (アンダーラインは新任) 原田弘人(原田鋼業会長) △専務執行役員 伊澤 孝 △執行役員 尾留川一仁 以下8名	3	9	12
31	'07 (平19)	8	8	8	7	—	—	31	所沢 大阪	東京アート (張 一 博) 東京アート (張 一 博)	日本生命 (李 佳) 日本生命 (金沢咲希)	東京アート 日本生命	韓 陽 王 輝	◎ 日産自動車 ◎ (協和発酵)	◎ 日本生命 ◎ (日本生命)	水谷 隼	平野早矢香	・30周年記念パーティ開催(6/9) ・オープン化トライアルとして朝日大学(女子)が参加。オープン化は翌年から正式に承認される。 ・賛助会員始まる。 ・前後期総合4チームによるブレイオフ大会「JTTLファイナル4」が所沢市で開催される。第1回の優勝は、東京アートと日本生命。	3	9	12
32	'08 (平20)	8	8	10	7	—	—	33	東京 大阪	協和発酵 (下山隆敬) 協和発酵キリン (坂本竜介)	日本生命 (李 佳) 日本生命 (李 佳)	東京アート 日本生命	朱世ヒョク 李 佳	◎ 東京アート ◎ (東京アート)	◎ 日立化成 ◎ (日本生命)	水谷 隼	平野早矢香	・平成20・21年度の新役員:副会長に遠藤俊一(東信電気社長)が新任。20年度より執行役員から理事へ改め、定員が10名から12名に増える。 ・神戸松蔭女子学院大学(女子)、エリートアカデミー(男子)が準加盟。設立当初から加盟していた日産自動車が休部。オリンピックが北京で開催。	3	8	11
33	'09 (平21)	8	8	11	8	—	—	35	東京 名古屋	東京アート (高木和卓) 東京アート (大矢英俊)	サンリツ (福原 愛) サンリツ (侯 琳)	東京アート 日立化成	松平賢二 侯 琳	◎ 東京アート ◎ (東京アート)	◎ 日立化成 ◎ (日本生命)	水谷 隼	◎ 王 輝	・前期大会でサンリツが初優勝。後期大会よりゴールド制導入。福原愛(ANA所属)がサンリツのゴールド選手に。 ・後期大会から大学チャンピオンの明治大学(男子)が準加盟。 ・日本リーグニュース発刊。	3	8	11
34	'10 (平22)	8	8	11	7	—	—	34	所沢 札幌	東京アート (張 一 博) 東京アート (張 一 博)	日立化成 (福平 暁) 日本生命 (李 佳)	東京アート 日本生命	韓 陽 侯 琳	◎ 東京アート ◎ (東京アート)	◎ 日本生命 ◎ (日本生命)	水谷 隼	石川 佳純	・平成22・23年度の新役員:△名誉会長 梅原 誠 △会長 三浦正英(サンリツ会長) △副会長 伊澤 孝 △事務局長 野中直広 ・サポーターズ始まる。 ・地域リーグ(のちのJTTL選抜大会)がスタート。初代チャンピオンは、新日鐵名古屋と東芝が「イクシス」。 ・全国47都道府県卓球セミナーを開催(～平成24年度まで)。	2	8	10
35	'11 (平23)	8	8	10	6	—	—	32	東京 広島	東京アート (張 一 博) 東京アート (張 一 博)	日本生命 (藤井寛子) 日本生命 (李 佳)	東京アート 日本生命	水谷 隼 福原 愛	◎ 東京アート ◎ (東京アート)	淑徳大学 ◎ (日本生命)	吉村 真晴	福原 愛	・3/11東日本大震災発生を受け、主催大会全て「東日本大震災復興支援大会」と銘打って開催。募金活動を行う。 ・日韓実業団定期戦を甲府市で開催。	1	5	6
36	'12 (平24)	8	8	9	7	—	—	32	東京 大阪	東京アート (大矢英俊) 東京アート (張 一 博)	十六銀行 (高 瑞 瑠) アスモ (肖 萌)	東京アート 日立化成	軽部 隆介 阿部 恵	◎ 東京アート ◎ (東京アート)	◎ 中国電力 ◎ (サンリツ)	丹羽 孝希	福原 愛	・平成24・25年度の新役員:△専務理事 佐藤真二(協和発酵キリン) ・理事会構成役員16名以内→12名以内に変更。 ・日卓協の公益法人化により、理事に原田副会長、評議員に遠藤副会長を選出。 ・日学連との対抗戦「ドリームマッチ」がスタート。	2	5	7
37	'13 (平25)	8	8	9	8	—	—	33	川崎 大阪	東京アート (高木和卓) 協和発酵キリン (松平賢二)	日本生命 (藤井寛子) サンリツ (彭 雪)	東京アート 日本生命	水谷 隼 福原 愛	◎ 東京アート ◎ (東京アート)	◎ 日本生命 ◎ (日本生命)	水谷 隼	石川 佳純	・東日本大震災復興支援卓球セミナーを開始(宮城・岩手・福島)。 ・従来の大会プログラムに代わり、年間を通じて使用する「選手名鑑」製作。	1	6	7
38	'14 (平26)	8	8	8	9	—	—	33	福島 大阪	東京アート (張 一 博) 東京アート (張 一 博)	アスモ (姚 俊 羽) 日本生命 (若宮三紗子)	東京アート 日立化成	張 一 博 阿部 恵	◎ 東京アート ◎ (協和発酵キリン)	◎ 日本生命 ◎ (日立化成)	水谷 隼	石川 佳純	・平成26・27年度新役員:△会長 河合弘行(協和発酵キリン副社長) △副会長 伊藤弘美(藤 ミレニアム代表) ・セルロイドボールからプラスチックボールへ移行。 ・シングルス最終ゲーム6-6から、ダブルスは3ゲームズマッチという特別ルールを適用。 ・優秀選手賞が1名→3名以内へ変更。	1	4	5
39	'15 (平27)	8	8	11	8	—	—	35	広島 新潟	愛知工業大学 (吉村真晴) 協和発酵キリン (笠原弘光)	日本生命 (石垣優香) 日本生命 (文 佳)	東京アート 日立化成	松平賢二 平野早矢香	◎ 協和発酵キリン ◎ (協和発酵キリン)	◎ 日立化成 ◎ (日立化成)	水谷 隼	石川 佳純	・日韓定期戦を釧路市で開催。 ・インターネット動画配信サービス開始。 ・新事務局長:小畑幸生	1	5	6
40	'16 (平28)	8	8	9	7	—	—	32	仙台 大阪	協和発酵キリン (上田 仁)	日本生命 (常 晨 晨)		松平健太 森蘭美咲	◎ (協和発酵キリン)	◎ (十六銀行)			・代表者会議→理事会、理事会→常務理事会に機関変更。	3	4	7